

# 子どもの読書オープンカレッジ

## 子どもの発達と物語 —「物語る主体」の形成と絵本・児童文学の役割—

子どもが生活し、育っていくということは、自分の中に「かけがえない発達の物語」をつくることを意味しています。もちろんここでいう「物語」は、昔話や児童文学の中に描かれた「物語」を指しているわけではありません。たくさんの経験をもとに、それぞれの子どもの中に紡ぎだされる人生の物語、それが「かけがえない発達の物語」となっていくのです。もっとも、ステキな経験を積み重ねていけば、それだけで「物語」が自然に紡ぎだされていくわけではありません。そこには、経験を「物語」に昇華させていく力、つまり「物語る力」がどうしても必要になっていくのです。

さてそれでは、子どもの中に「物語る力」はどのように形成されていくのでしょうか。そして「物語る力」の形成に、絵本・児童文学はどのような役割を果たしていくのでしょうか。こうした問題を、「物語る主体」の形成に関わらせて考えてみたいと思います。

参加無料

日時 令和4年5月26日(木)

午後2時から(午後4時終了予定)

会場 山梨県立図書館2階 多目的ホール

定員 35名

講師 加藤 繁美 氏 (山梨大学名誉教授)

### 【講師プロフィール】

国立大学法人山梨大学で講師、助教授、教授を務めた後、2018年4月より2022年3月まで東京家政大学教授。2018年より子どもの文化学校学校長。

保育実践のあるべき姿を保育者－子ども関係に焦点をあてて研究しているが、それに並行して、子ども文化論、保育・幼児教育制度論についても研究している。

### 【申込みについて】

- ・子どもの読書に関心のある方ならどなたでも参加できます。お子様同伴での参加はご遠慮ください。
- ・裏面の参加申込書にご記入の上、FAX、郵送、来館等でお申込みください。
- ・電子メールでのお申込みも可能です。件名を「子どもの読書オープンカレッジ参加申込み」として、本文に「氏名、所属・職名（一般の方は不要）、電話番号」を記入しご送付ください。
- ・申込締切日は5月23日（月）ですが、定員になり次第受付を終了いたします。ご了承ください。



キャンパスネット  
やまなし連携講座

**FAX : 055-255-1042**

**申込み締め切り : 令和4年5月23日 (月)**

※ F A X送信の場合、送信票等は不要です。このままお送りください。

## 【参加申込書】

第1回 子どもの読書オープンカレッジ

「子どもの発達と物語 —「物語る主体」の形成と絵本・児童文学の役割—」

申込日：令和4年 月 日

ふりがな		
氏名		
所属機関名 (または 一般)		
職名		
連絡先 (電話 / F A X)		

※ご記入いただいた個人情報は、今回の講座にのみ利用させていただきます。

この講座は、「第3次山梨県子ども読書活動推進実施計画(改定版)」に基づき、また山梨大学の地域貢献事業の一環として、山梨県立図書館と山梨大学の共同企画により行われるものです。参加申込みは各回ごとに行います。

### 会場案内



- マスクをしてご来館ください。発熱や咳がある方はご遠慮ください。
- 図書館の駐車スペースには限りがあります。(153台)
- 駐車料金は図書館利用者については、1時間以内は無料、以降30分につき一般車は150円です。
- できるだけ乗り合わせてお越しいただくか、公共交通機関をご利用ください。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止等のため、日程等の変更や中止となる場合があります。

#### 【お申込み・お問合わせ先】

山梨県立図書館 サービス課 子ども読書推進担当

〒400-0024 甲府市北口二丁目8-1

TEL 055-255-1040 FAX 055-255-1042

E-mail : [kodomo@lib.pref.yamanashi.jp](mailto:kodomo@lib.pref.yamanashi.jp)

URL : <https://www.lib.pref.yamanashi.jp/>



山梨県立  
図書館

YAMANASHI  
PREFECTURAL  
LIBRARY